

世界の文化に触れ合うために

地球体験キャラバンを開催

三春町教育委員会とNPO法人三春町国際交流協会の共催により、1月15日に国際交流館ライスレイクの家で、「地球体験キャラバン」が開催されました。

これは、外国の異文化に触れあうことで、色々な国や地域の存在と国際交流の重要性を認識してもらおうと企画されたもので、ふくしま青年海外協力隊の会とカナダ人とブラジル人の方を講師に迎え、参加された町内の小学生など30名は、世界各国の都市や風習、食べ物などを題材したクイズや風船を使った外国語でのあいさつゲームなどを体験。ジャンベと言うジャマイカの太鼓の楽器を使った音楽にも挑戦し、楽しい時間を過ごしました。



地球体験キャラバンに参加したみなさん

二十歳になったら選挙に行こう

成人式で模擬投票が行われました

1月9日に行われた平成23年三春町成人式において、選挙の大切さを知っていたため、選挙を体験していただくこと、三春町明るい選挙推進協議会の主催により模擬投票が行われました。

模擬投票は、三春国王選挙と題して行われ、多くの新成人のみなさんに投票を体験していただきました。投票を体験された新成人のみなさんたちは、初めての投票に戸惑いながらも、投票用紙に候補者名を記載し、投票箱に投函していました。

選挙権は、成人のみなさんに与えられた大切な権利です。棄権しないで投票しましょう。



投票を体験いただいた新成人のみなさん

地域をもっと元気にしよう

阿武隈地域活性化フォーラム

福島県阿武隈地域振興協議会による阿武隈地域活性化フォーラムが、1月17日に、三春交流館まほらで開催されました。フォーラムでは、長野県川上村の藤原忠彦村長が「川上村は、どのように逆境をバネにしたのか」と題し、川上村での取組みについて講演を行いました。

また、阿武隈地域の代表者によるパネルディスカッションも行われ、4人のパネラーが取組事例や苦労していることなどについて意見交換を行いました。来場者からは質問も出て、自分たちの地域をどう元気にしていくかをそれぞれ考えていたようでした。



川上村での取組みについて講演いただいた藤原忠彦村長

地域の文化財を守るために

文化財防火査察を実施しました

1月23日、文化財防火デー（1月26日）に合わせて、文化財保護審議会委員、三春町消防団、田村消防署三春分署との合同による文化財防火査察が行われました。

今年は、成田神社（北成田字広畑）と高木神社（実沢字宮脇）の査察が行われ、神社の管理者の方から文化財の説明をいただいた後、

神社内消防設備の点検や火災発生時の恐れのある箇所の点検が行われました。1月から2月にかけては、空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。火の取扱いは十分注意しましょう。



査察を行った成田神社（下）と高木神社（上）